

Workspace Mobility

“Working Securely + Productively, Anywhere”



いつでも、どこでも、セキュアなモバイルワークを実現 Security + Convenience + Productivity

- ☐ デバイス上に会社領域 (セキュアコンテナ) を作成し、会社と個人のデータ領域を完全に分離 (セキュアコンテナ内のデータは AES による強固な暗号化によって保護)
- ☐ デバイスの盗難紛失時には会社領域 (セキュアコンテナ) のみをリモートロック&ワイプ可能
- ☐ クライアントとサーバ間の TLS 通信にも AES で暗号化することで、通信の盗聴・改ざんを防止
- ☐ AD/LDAP によるユーザー認証、デバイス ID による機体認証を併用した他要素認証
- ☐ クライアントアプリへの多様なログイン制御 (ID/PW、スワイプ、Touch ID)
- ☐ セキュアブラウザによる、Web アプリケーションデータを端末に残さない情報漏洩対策
- ☐ Jail Break や Root 化された端末のログイン条件判定

Workspace Mobilityはセキュリティ、利便性、生産性における各種機能を提供

セキュアコンテナ

デバイスの中に安全な「会社領域」を生成し、強固な暗号化 (AES) でデータを保護。セキュアコンテナでExchangeやOffice365のメール/PIMの会社データを安全に利用可能。

多要素認証

AD/LDAPによるユーザー認証とデバイスIDによる機体認証の併用による多要素認証を実現。

オフライン利用

セキュアコンテナ内にて、強固に暗号化保存したメール/PIMの情報は、オフライン環境での利用が可能。

その他

アプリのログイン時にはID/PW、スワイプ、Touch IDによる選択が可能。Jail BreakやRoot化端末の検知。メールの未読管理、O50Plus for Biz連携。



セキュアブラウザ

セキュアブラウザにて、html5をはじめとする各種Webアプリケーション、SaaSサービスへのセキュアアクセスを実現。端末にデータを一切残さないことによる情報漏洩対策を可能。

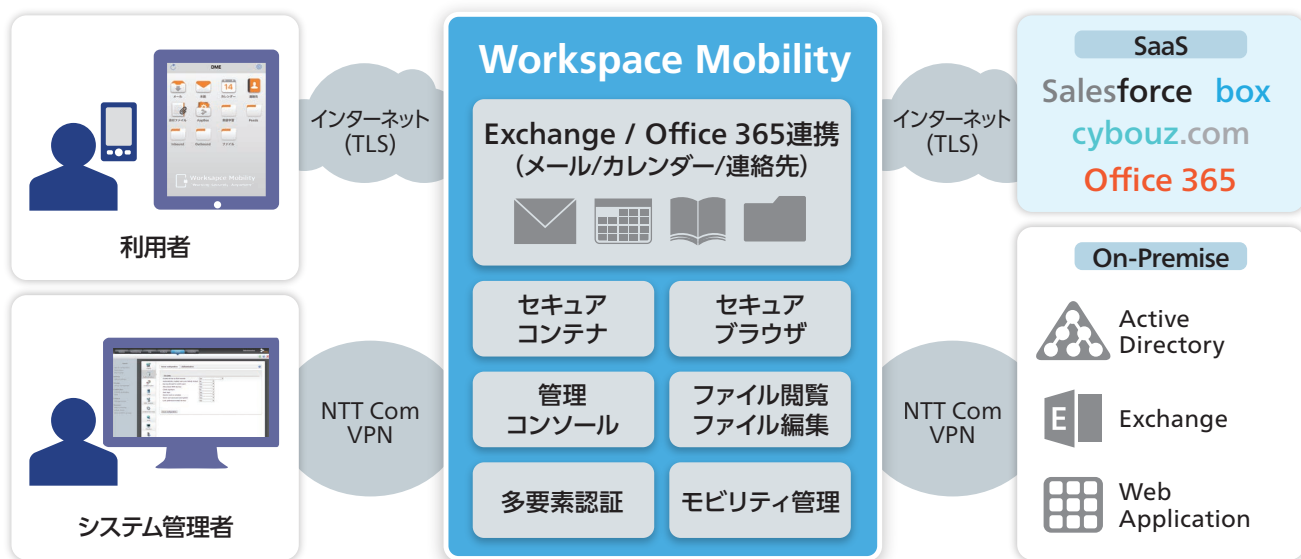
ファイルViewer/Editor

専用Viewer/Editorにて、ファイル閲覧だけでなく、Officeファイルの編集、新規作成を実現。セキュアコンテナ内に暗号化保存することで、オフライン環境でのファイル閲覧&編集を実現。

グローバル対応

クライアントAPPは計13カ国語に対応。
※日本語、英語、中国語 (繁体字/簡体字)、韓国語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、ロシア語、オランダ語、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語

Workspace Mobilityの構成概要



こんな悩みがあればご相談ください (Workspace Mobilityの活用例)

- ☐ Microsoft Exchange や Office365 Exchange Online を**社外からセキュアに利用したい**。
- ☐ 海外出張時や飛行機の中など、セキュアに**オフライン環境で会社のメールを確認したい**。
- ☐ 社外から業務システムにアクセスさせたいが、**端末にデータを残させたくない**。
- ☐ モバイルワークとして BYOD を導入したいが、**情報漏洩が心配**で導入に踏み切れない。

お問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

ホームページ www.ntt.com/workspace/

●記載内容は2016年10月現在のものです。
●表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申込み時にご確認ください。
●記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。